

さくさく文章題

和差算・下

第1回

① ケーキとチョコレートを11個ずつ買うと2970円でした。ケーキの代金はチョコレートの代金より30円高いそうです。1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が63、BとCの和が37、AとCの和が54のとき、Cはいくつになりますか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

③ 長さが360cmあるはり金を折り曲げて、横の長さがたての長さより12cm長い長方形をつくりました。この長方形の面積を求めましょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

和差算・下 第1回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、23個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは6個、BくんとCくんの個数のちがいは4個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を2倍しても、その差を5倍しても540になります。それぞれいくつでしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

さくさく文章題

和差算・下

第2回

- ① チョコレートとアイスクリームを13個ずつ買うと2990円でした。チョコレートの代金がアイスクリームの代金より50円安いとき、1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が133、BとCの和が64、AとCの和が115のとき、Cはいくつになりますか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

- ③ 長さが260cmあるはり金を折り曲げて、横の長さがたての長さより8cm長い長方形をつくりました。この長方形の面積を求めましょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

和差算・下 第2回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、30個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは4個、BくんとCくんの個数のちがいは2個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を3倍しても、その差を4倍しても720になります。それぞれいくつでしょうか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

さくさく文章題

和差算・下

第3回

① チョコレートとケーキを12個ずつ買うと4080円でした。チョコレートの代金はケーキの代金より120円安いそうです。1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が88、BとCの和が53、AとCの和が83のとき、Cはいくつになりますか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

③ 長さが380cmあるはり金を折り曲げて、横の長さがたての長さより10cm長い長方形をつくりました。この長方形の面積を求めましょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

和差算・下 第3回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、25個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは5個、BくんとCくんの個数のちがいは4個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を4倍しても、その差を7倍しても1456になります。それぞれいくつでしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

さくさく文章題

和差算・下

第4回

- ① チョコレートとアイスクリームを14個ずつ買うと2100円でした。チョコレートの代金がアイスクリームの代金より30円安いとき、1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が123、BとCの和が99、AとCの和が120のとき、Cはいくつになりますか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

- ③ 長さが320cmあるはり金を折り曲げて、横の長さがたての長さより12cm長い長方形をつくりました。この長方形の面積を求めましょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

和差算・下 第4回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、34個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは5個、BくんとCくんの個数のちがいは4個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を3倍しても、その差を8倍しても1056になります。それぞれいくつでしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

さくさく文章題

和差算・下

第5回

① チョコレートとケーキを12個ずつ買うと3600円でした。チョコレートの代金はケーキの代金より40円安いそうです。1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が82、BとCの和が41、AとCの和が75のとき、Cはいくつになりますか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

③ 長さが280cmあるはり金を折り曲げて、横の長さがたての長さより10cm長い長方形をつくりました。この長方形の面積を求めましょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

和差算・下 第5回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、27個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは11個、BくんとCくんの個数のちがいは4個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を2倍しても、その差を5倍しても460になります。それぞれいくつでしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

さくさく文章題

和差算・下

第6回

- ① チョコレートとアイスクリームを13個ずつ買うと4030円でした。チョコレートの代金がアイスクリームの代金より70円高いとき、1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が82、BとCの和が38、AとCの和が70のとき、Cはいくつになりますか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

- ③ 長さが260cmあるはり金を折り曲げて長方形を作ります。横の長さをたての長さより16cm長くするとき、この長方形の面積を求めましょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

和差算・下 第6回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、24個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは8個、BくんとCくんの個数のちがいは1個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を3倍しても、その差を8倍しても2160になります。それぞれいくつでしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

さくさく文章題

和差算・下

第7回

① チョコレートとケーキを15個ずつ買うと4800円でした。チョコレートの代金はケーキの代金より100円安いそうです。1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が125、BとCの和が106、AとCの和が119のとき、Cはいくつになりますか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

③ 長さが240cmあるはり金を折り曲げて長方形を作ります。横の長さをたての長さより12cm長くするとき、この長方形の面積を求めましょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

和差算・下 第7回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、25個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは8個、BくんとCくんの個数のちがいは5個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を2倍しても、その差を5倍しても1280になります。それぞれいくつでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

さくさく文章題

和差算・下

第8回

- ① チョコレートとアイスクリームを14個ずつ買うと3360円でした。チョコレートの代金がアイスクリームの代金より80円安いとき、1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が121、BとCの和が49、AとCの和が96のとき、Cはいくつになりますか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

- ③ 長さが120cmあるはり金を折り曲げて長方形を作ります。横の長さをたての長さより8cm長くするとき、この長方形の面積を求めましょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

和差算・下 第8回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、18個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは5個、BくんとCくんの個数のちがいは2個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を4倍しても、その差を7倍しても1680になります。それぞれいくつでしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

さくさく文章題

和差算・下

第9回

① チョコレートとケーキを16個ずつ買うと6240円でした。ケーキの代金はチョコレートの代金より110円高いそうです。1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が165、BとCの和が115、AとCの和が146のとき、Cはいくつになりますか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

③ 長さが140cmあるはり金を折り曲げて長方形を作ります。横の長さをたての長さより6cm長くするとき、この長方形の面積を求めましょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

和差算・下 第9回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、24個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは8個、BくんとCくんの個数のちがいは2個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を3倍しても、その差を5倍しても1440になります。それぞれいくつでしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

さくさく文章題

和差算・下

第10回

- ① チョコレートとアイスクリームを15個ずつ買うと4650円でした。チョコレートの代金がアイスクリームの代金より50円高いとき、1この代金はそれぞれいくらでしょうか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が100、BとCの和が62、AとCの和が92のとき、Cはいくつになりますか。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

- ③ 長さが160cmあるはり金を折り曲げて長方形を作ります。横の長さをたての長さより14cm長くするとき、この長方形の面積を求めましょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

和差算・下 第10回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、38個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは6個、BくんとCくんの個数のちがいは4個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を2倍しても、その差を7倍しても728になります。それぞれいくつでしょうか。[線分図を書いて考えてみましょう]

[式]

[答え]
